

第73回 全国国公立大学選手権水泳競技大会

- ◇主催 公益財団法人日本水泳連盟
◇共催 (未定)
◇主管 一般財団法人宮崎県水泳連盟・公益財団法人日本水泳連盟学生委員会
◇後援 宮崎県・宮崎市
◇期日 8月7日(金)・8日(土)・9日(日)
◇会場 パーソルアクアパーク宮崎(宮崎県宮崎市錦本町4-1)

◇競技方法

- (1) 競技は、公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則により、種目別・男女別に行い、学校対抗とする。
(2) 個人種目は、予選と決勝を行う。リレー種目は、タイムレース決勝にて行う。
(3) 競技の組み合わせは、競技規則第3条による。ただし、400m種目の組み合わせは、混合方式とするが最終2組の平均分けとする。
(4) 決勝は、予選の結果上位8名が出場できる。ただし、棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。なお、個人種目の決勝進出者は1校につき上位2名までとする。
(5) 決勝進出において、同記録で予定人員を超えた場合は、スイムオフを行う。ただし、400m自由形・個人メドレーの決勝進出において、8位が2名同記録の場合は9名、8位が3名同記録の場合は10名で決勝競技を行う。8位が4名以上同記録の場合はスイムオフを行う。また、同一参加校にて同記録で2名を超えた場合は、スイムオフを行う。
(6) 補欠が同記録の場合は、抽選によって優先順位を決定する。

◇競技種目

種目	男子				女子			
自由形	50m	100m	200m	400m	50m	100m	200m	400m
背泳ぎ		100m	200m			100m	200m	
平泳ぎ		100m	200m			100m	200m	
バタフライ		100m	200m			100m	200m	
個人メドレー			200m	400m			200m	400m
フリーリレー	4×100m	4×200m			4×50m	4×100m		
メドレーリレー	4×100m				4×100m			

◇競技順序 別項に記載

◇申込規定

(1) 参加対象校

2026年度公益財団法人日本水泳連盟学生委員会に加盟する国公立の学校で、シード校・団体出場校・個人出場校から成る。

シード校とは、前年度全国国公立大学選手権水泳競技大会(以下「本大会」という)において、上位3位までを獲得した大学をいう。

[シード校] 男子 筑波大学・鹿屋体育大学・東京大学/女子 鹿屋体育大学・筑波大学・神戸大学

団体出場校とは、各支部国公立大学選手権水泳競技大会(以下「地区大会」という)の上位校をいう。団体出場校数は、支部競泳登録校数5校につき1校とし、端数は切り上げとする。なお、各支部とも上位校不参加の場合、団体繰り上げを認める。ただし、団体繰り上げは、エントリー締切日までとする。

※地区大会を実施できなかった場合は、各支部より団体出場校を推薦する。

学校対抗の対象となるのは、シード校及び団体出場校に限る。

(2) 参加資格

上記(1)参加対象校の登録競技者のうち、2025年4月1日以降の公式競技会又は公認競技会において下記(3)標準記録を突破(同記録でもよい)した者(チーム)は、その種目に限り出場することができ

る。ただし、学生委員会規約第44条に定められている競技者は出場することができない。

ア) 標準記録突破とは、各支部で記録の確認ができるものをいう。なお、団体出場校（シード校含む）の選手については、長水路標準記録を短水路で突破してもよい。

イ) 地区大会における1位・2位の入賞者（チーム）は、同種目に限り本大会への出場を認める。

※地区大会を実施できなかった場合は、各支部が対象選手を推薦することができる。

ウ) シード校を除く選手は、地区大会に出場しなければならない。ただし、国際競技大会の日本代表選手は、地区大会に出場しなくとも、本大会に出場することができる。

※地区大会を実施できなかった場合及び所属する学校による規制により出場ができない場合は、この限りではない。

エ) 団体出場校（シード校含む）は、標準記録を突破していなくともリレー3種目に出場することができる。また、団体出場校（シード校含む）は、リレー1種目に出場する義務を有する。

オ) リレー種目においては、リレー選手の登録をすることができる。登録人数は1種目につき最大6名、かつリレー種目合計8名までとする。なお、リレー選手については、地区大会にエントリーしている選手に限る。

※付添コーチの内少なくとも1名は、公益財団法人日本スポーツ協会スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ1、公認水泳コーチ2、及び各水泳競技における公認水泳コーチ3、公認水泳コーチ4、又は公認水泳教師、公認水泳上級教師のいずれかの資格を有する者とする。資格義務付けの準備期間を2029年度までとし、2030年度大会からは資格義務付け完全実施となります。

(2025年度より一部運用開始、2026年度一部訂正)

(3) 開催地枠特例

① 開催地を管轄する支部に加盟する学校については、団体出場校と同様、長水路標準記録を短水路で突破してもよい。

② 開催地を管轄する支部に加盟する学校については、個人種目に出場する選手が2名以上いる場合、リレー種目1種目に出場することができる。リレー種目に出場する場合、エントリー種目は選択することができる。ただし、リレー種目の標準記録を突破している場合は、突破したリレー種目に加えてリレー1種目に出場することができる。

③ 本特例により出場する個人出場校は、学校対抗の対象とはならない。

(4) 標準記録

種目	男子		女子		
	短水路	長水路	短水路	長水路	
自由形	50m	24.07	24.60	28.46	29.33
	100m	53.07	54.21	1:02.59	1:05.37
	200m	1:58.00	2:00.89	2:21.33	2:25.84
	400m	4:12.54	4:18.73	4:54.45	5:01.63
背泳ぎ	100m	1:00.78	1:02.80	1:14.37	1:19.70
	200m	2:15.33	2:19.92	2:42.26	2:53.46
平泳ぎ	100m	1:05.22	1:07.76	1:20.86	1:23.75
	200m	2:24.94	2:29.66	3:00.68	3:06.00
バタフライ	100m	56.79	58.21	1:12.38	1:14.31
	200m	2:13.56	2:20.96	2:52.15	2:54.55
個人メドレー	200m	2:12.95	2:17.73	2:43.89	2:47.05
	400m	4:46.20	4:57.98	5:50.08	5:59.87
フリーリレー	4×50m	-----	-----	1:58.82	2:01.59
	4×100m	3:38.00	3:43.72	4:28.75	4:33.72
	4×200m	8:04.61	8:21.51	-----	-----
メドレーリレー	4×100m	4:00.41	4:08.13	4:58.19	5:05.45

※1/100秒までを対象とする。

※社会の情勢により、出場制限を行う場合がある。

(5) 制限

1名2種目以内（ただし、リレー種目を除く）

(6) 申込金

- ① 支部負担金 50,000円／支部
- ② シード校負担金 50,000円／校（男女双方で該当する場合は、1口分の負担とする。）
- ③ 種目参加費 1名1種目につき 3,000円
リレー1種目につき 6,000円

(7) 申込方法

公益財団法人日本水泳連盟競技者登録管理システム（WebSWMSYS）から、エントリーを行う。
参加校は、加盟する各支部が定める手順書に従って、各支部の定める期日までに申し込みを行うこと。
各支部が定める手順書等は、6月8日（月）頃公開予定。

各支部は、7月9日（木）までに、学生委員会宛にて書類をメール提出のこと。

各支部の申込場所 〒547-0011 大阪府大阪市平野区長吉出戸4-5-16 大阪水泳学校内
公益財団法人日本水泳連盟学生委員会関西支部 全国公係
E-Mail:zenkokko@swim-kansai.com
TEL 06-6136-6330 FAX 06-6136-6330

(8) 申込確認

7月13日（月）正午～15日（水）までの間、公益財団法人日本水泳連盟の大会ホームページで確認することができる。訂正がある場合は、各支部を通じて大会実行委員会にメールで7月15日（水）までに送信すること。

(9) ADカードについて

本大会はADカードを使用する。

（詳細は公益財団法人日本水泳連盟の大会ホームページに掲載する手順書等を参照のこと）

◇得点（選手権校決定）

種目ごとに、その成績により、下記の通り得点を与える。（リレーも同得点とする）

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
決勝	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

リレー競技に関しては、タイムレース決勝の結果に応じて、1位から8位に決勝相当の得点を与える。
個人・リレー種目における総合得点により、学校対抗の順位を決定する。

ただし、総得点が同点の場合は、次の手順に従い決定する。

- (1) リレーによる得点の多い学校。
- (2) 入賞者数の多い学校（リレーは4人とカウントする）。

上記の方法で決定しない場合は、同位とする。

ただし、3位校が2校以上の場合は、直ちに抽選を行い翌年度のシード校を決定する。

◇ドーピング検査

本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。

◇表彰

個人 各種目の1位～3位にメダルを授与し表彰する。1位～8位に賞状を授与する。

団体 1位に優勝杯を授与し表彰する。1～8位に賞状を授与する。

◇公式練習（詳細は2次要項で案内する）

8月7日（金）午後1時から大会会場で練習ができる。

ただし、メインプールは、競技により使用できない時間帯がある。

◇監督者会議

開催日時 8月7日（金）午後2時（予定）

会場 大会会場内会議室

※オンラインにて参加できるよう配慮する。

◇宿泊・輸送・弁当

東武トップツアーズ株式会社 宮崎支店 担当：外村・西原
 TEL 050-9001-9774 (月～金 9:30～17:30 土日祝祭日は休業)
 FAX 0985-29-3010 Eメール swim-miyazaki@tobutoptours.co.jp

◇その他

- (1) 前年度優勝校は、優勝杯を開始式(2日目の予選競技前に行う)時に必ず持参すること。
- (2) 各支部及びシード校は1ページのモノクロ広告を大会プログラムに掲載することができる。
- (3) シード校は指定された観覧席を使用することができる。

◇問合せ先

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階
 公益財団法人日本水泳連盟 学生委員会 全国公係
 TEL 03-6812-9061 FAX 03-6812-9062

◇公益財団法人日本水泳連盟ホームページ

<https://aquatics.or.jp/>

◇競技順序

1日目 8月7日(金)

1 女子 4×100m メドレーリレー 夕決勝
 2 男子 " " "

2日目 8月8日(土)

開始式

3 女子 400m 個人メドレー 予選
 4 男子 " " "
 5 女子 200m 自由形 "
 6 男子 " " "
 7 女子 50m 自由形 "
 8 男子 " " "
 9 女子 200m バタフライ "
 10 男子 " " "
 11 女子 200m 背泳ぎ "
 12 男子 " " "
 13 女子 200m 平泳ぎ "
 14 男子 " " "

15 女子 400m 個人メドレー 決勝
 16 男子 " " "
 17 女子 200m 自由形 "
 18 男子 " " "
 19 女子 50m 自由形 "
 20 男子 " " "
 21 女子 200m バタフライ "
 22 男子 " " "
 23 女子 200m 背泳ぎ "
 24 男子 " " "
 25 女子 200m 平泳ぎ "
 26 男子 " " "
 27 女子 4×50m フリーリレー 夕決勝
 28 男子 4×100m " "

3日目 8月9日(日)

29 女子 200m 個人メドレー 予選
 30 男子 " " "
 31 女子 400m 自由形 "
 32 男子 " " "
 33 女子 100m 自由形 "
 34 男子 " " "
 35 女子 100m バタフライ "
 36 男子 " " "
 37 女子 100m 背泳ぎ "
 38 男子 " " "
 39 女子 100m 平泳ぎ "
 40 男子 " " "

41 女子 200m 個人メドレー 決勝
 42 男子 " " "
 43 女子 400m 自由形 "
 44 男子 " " "
 45 女子 100m 自由形 "
 46 男子 " " "
 47 女子 100m バタフライ "
 48 男子 " " "
 49 女子 100m 背泳ぎ "
 50 男子 " " "
 51 女子 100m 平泳ぎ "
 52 男子 " " "
 53 女子 4×100m フリーリレー 夕決勝
 54 男子 4×200m " "
 閉会式